

## 建築学科

## 建築実務演習 1

対象	3年次	開講期	後期	区分	選	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	小林猛			実務 経験	有	職種	建築設計				

## 授業概要

実務的な知識を必要とする設計課題に取り組む。与えられた条件をもとにして事前調査を行い、必要となる情報を自らの力で収集する。また建築法規で身についた知識を活かして確認申請図書を作成し、建築基準法に適合した建築物の設計を行う。他者が設計した確認申請図書について、確認検査員的な観点から審査することを目標にする。

## 到達目標

次の3点を到達目標とする。・事前調査で必要な情報を収集することができる。・該当建物の建築法規の確認をすることができる。・確認申請図書を作成することができる。・他者の設計した確認申請図書を審査することができる。

## 授業方法

実習とパフォーマンス課題、確認テストを組み合わせ、学生が理論を深く理解できるように進めます。必要に応じて教材や映像資料を活用します。

## 成績評価方法

各回の課題提出、図面の完成具合、審査への取組み姿勢から総合的に判定する。

## 履修上の注意

評価はループリックにもとづいて行い、指導教員等により評価を行う。

## 教科書教材

配布資料による

回数	授業計画
第1回	設計課題の進め方
第2回	事前調査 1
第3回	事前調査 2

第4回	情報の共有
第5回	基本設計 1
第6回	基本設計 2
第7回	基本設計 3
第8回	設計図完成
第9回	基準法確認
第10回	申請図書作成 1
第11回	申請図書作成 2
第12回	申請図書作成 3
第13回	申請図書作成 4
第14回	申請図書完成
第15回	審査会